

令和7年度 第3回 光が丘中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年12月9日（火） 午後1時30分から午後3時30分まで
- 2 開催場所 浜松市立光が丘中学校 会議室
- 3 出席委員 溝口 玄、笹竹 和行、松井 章泰、森下 智子、實森 浜代、坂井 久司
鈴木 公寿、正久 達
- 4 欠席委員 高塚 朋宣
- 5 学 校 村松 還（校長）、瀬戸 一志（教頭）、石田 真（教務・CS担当職員）
堀部 純子（CSディレクター）
- 6 教育委員会 清水 悠（学校・地域連携課）
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 堀部 純子
- 9 議長の選出

第1回学校運営委員会において、副会長が継続して議長を務めることが承認されたため、前回と同様に松井委員が議長を務めることとなった。

10 熟議事項

- （1）部活動の地域展開について
- （2）学校支援活動の実績について
- （3）学校運営協議会の評価方法について

11 会議記録

司会の教務から、委員総数9人のうち8人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）部活動の地域展開について

議長の指示により、校長より部活動の地域展開について、プロジェクターと別紙資料（『『はまクル』始動』、「令和8年度9月以降における休日部活動の在り方について」）を用いて説明があり、委員からは以下の発言があった。

●平日は学校、休日は地域クラブで、生徒は平行してやっていけるのか。別団体での活動になるが二重登録になるのではないか。（鈴木委員）

→二重登録というより両方に登録できる。大会には学校で参加してもよいし、「はまクル」で参加してもよい。生徒が選べるようになっている。（校長）

●指導したい教員は指導者として登録できるか。（溝口会長）

→できるが、教員は地域クラブの代表者にはなれない。別に代表者を立てる必要があり、その代表者が教員に指導をお願いする形になる。（校長）

●例として、小学校でサッカーをしていた生徒が、中学校にサッカー部がないため、陸上部に入部する。休日は「はまクル」のサッカークラブで活動するが、そのクラブによっては大会に出場できないこともありうる。そういう生徒が、自分が出場できるクラブを探して、遠方のクラブに入会することができるのか。(正久委員)

→できる。(校長)

→そうすると遠距離が生徒の負担になる。現状は「はまクル」に登録したクラブの情報を提示して、生徒と保護者で相談・選択してもらうしかないと思う。(正久委員)

●(↑を受けて)それも含め、天竜区は地理的に遠いので参加しづらいという懸念がある。(松井委員)

→春野中の陸上部が、天竜区の中学生を対象に、実証実験を12月に1度行う予定である。練習場所が船明運動公園なので、移動が難しい生徒もいる。費用の出どころの問題はあるが、バスを利用できないか要望が出ている。(校長)

●部活の顧問と、「はまクル」の指導者との連携がうまくいくかどうか。すりあわせの時間をどこでとるのかという疑問がある。

大会の参加に関して、休日でも教師が顧問として引率していくのは可能か。(正久委員)

→大会に限り引率できる。(校長)

●生徒は部活動費と「はまクル」の活動費と両方負担するのか。(笹竹委員)

→費用関係は分けた方がいいのでそうなる。施設利用や、購入した備品は共有できる。(校長)

●生徒中心で考えた時の影響はどうか。例えば、学校の部活動と「はまクル」のレベルが違いすぎると、平日のみの活動の生徒は、大会に出るチャンスが少なくなるのではないかな。すみ分けをきちんとして、個々に合った指導が受けられるよう配慮が必要だと思う。学校教育の大枠ありきで考え、そこから外れないようにしてほしい。(坂井委員)

協議の結果、「部活動の地域展開について」は、承認不要とした。

(2) 学校支援活動の実績について

議長の指示により、教頭から学校支援活動の実績について、資料(4頁)を用いて説明があった。委員からは以下の発言があった。

●調理実習ボランティアに参加した。生徒たちの仲が良く、いい雰囲気での活動ができた。

文化発表会では、演者と観客の一体感を味わうことができた。合唱も、学年が上がるにつれレベルが高くなり、特に3年生がすばらしかった。(實森委員)

●ダンスは創造的な部分があり、またコミュニケーション能力を伸ばすのにもよいと思う。引き続き支援していきたい。(笹竹委員)

- 授業の日程・時間がわかれば、委員が見学することができるので、あらかじめ連絡があるとよいと思う。(松井委員)

協議の結果、「学校支援活動の実績について」は、承認不要とした。

(3) 学校運営協議会の評価方法について

議長の指示により、教頭から学校運営協議会の評価方法について資料(8～11頁)を用いて説明があった。委員から特に発議がなかった。

【その他報告事項等】

- 司会の教頭から、次回会議は令和8年1月29日(木)午後1時30分から会議室で開催する旨の説明があった。